

# 「第3次豊橋市環境基本計画 素案」についての意見募集結果

## 1. 意見募集の概要

- (1) 意見募集期間 令和3年1月29日(金)～令和3年3月1日(月)
- (2) 意見提出者数 1人(ホームページ 1人)
- (3) 意見件数 4件

## 2. 提出された意見等の内容と豊橋市の考え方

寄せられた意見の内容及び意見に対する市の考え方は次のとおりです。

番号	頁	意見の内容	豊橋市の考え方
1	31	<p>環境目標2 豊かな自然を守り育てる 【生物多様性・自然共生】</p> <p>◇生物種の数の確認に加え、生物資源量の確認もすべき</p> <p>太平洋戦争後の乱開発時に、棄損され失われた多面的重層的な生態系サービスと、このシステムから算出される持続可能で経済性の高い生物資源の保全再生も目指すべき。</p>	参考意見として受け止めさせていただきます。
2	32	<p>◇外来生物対策の推進</p> <p>水際対策の強化(マリンペストも含めて)</p> <p>国内有数の国際輸出入港である三河港を持つ豊橋市、田原市、蒲郡市。内易を含めた物流とともに移入移出する生物の監視・記録の強化(現状は県の保健所の片手間業務)</p>	参考意見として受け止めさせていただきます。

番号	頁	意見の概要	豊橋市の考え方
3	36	<p>◇宅地造成地のようなエリア分けから、持続性と水害の予防にも資する水系・流域などの生命圏としてのゾーンニングへの変更を求めます。</p> <p>②豊川沿岸地域と③三河湾沿岸地域を統合して「豊川流域圏」として集水域である上流自治体との一体的連携を図る。</p> <p>梅田川・柳生川流域圏を設けて、集水域の湖西市との広域連携を図る。</p> <p>⑥表浜沿岸地域は、砂州を共有する田原市と土砂資源の供給源でもある天竜川(浜松市)流域圏との広域連携を図る。</p>	<p>参考意見として受け止めさせていただきます。</p>
4	—	<p>◇生命科学系の研究拠点の創設</p> <p>世界的な新型コロナウイルスパンデミックを機に、外来生物の監視や、病原体である細菌類やウイルスの調査研究を担う、生命科学系の研究拠点を東三河地域内に創設すべき。</p>	<p>参考意見として受け止めさせていただきます。</p>